

# 山形県感染症発生情報

第12週(平成22年3月22日～平成22年3月28日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	7	▼	
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	8	▼	
咽頭結膜熱	15	▲	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	101	▼	多発中
感染性胃腸炎	323	▼	多発中
水痘	39	△	
手足口病	27	▽	
伝染性紅斑	12		
突発性発しん	18	△	
百日咳	0		
ヘルパンギーナ	0	▽	
流行性耳下腺炎	81	▲	多発中
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	1	▽	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0	▽	
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	3	▽	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)
	第12週	1週前	2週前	
2類感染症				
結核	3	3	5	33
3類感染症				
コレラ	0	0	0	0
細菌性赤痢	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	6	8
パラチフス	0	0	0	0
4.5類感染症				
E型肝炎	0	0	0	0
A型肝炎	0	0	0	0
オウム病	0	0	0	0
つつが虫病	0	0	0	0
ライム病	0	0	0	0
レジオネラ症	0	0	0	1
アメーバ赤痢	0	0	0	2
ウイルス性肝炎	0	0	0	0
急性脳炎	0	0	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
梅毒	0	0	0	0
破傷風	0	0	0	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1
風しん	0	0	0	0
麻しん	0	0	0	0

1 本県のインフルエンザ定点当たり報告数は0.15人へ減少し、沈静化している。

衛生研究所のウイルス分離結果によると、3月30日現在、型別は新型(A/H1N1)のみ検出されており、季節性は検出されていない。

2 感染性胃腸炎が、前週から約3割減少し、2週連続で減少している。

県内4地域ともに減少しているが、南陽市・山形市で定点当たり報告数が多い(南陽市:23.0人、山形市:15.3人)。

3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、減少傾向にあるが、米沢市で定点当たり報告数が多い(米沢市:12.0人)。

4 流行性耳下腺炎が、依然として庄内地区で流行している。

5 咽頭結膜熱が、米沢市で増加している(定点当たり報告数:6.0人)。患者は、3歳が半数以上を占めている。

6 結核の患者が村山地区から1名(北村山)、置賜地区から2名(東南置賜 2名)報告された。

(3月30日現在 山形県衛生研究所)